

第3期経営改革実施計画書

団体名	公益社団法人金沢ボランティア大学校		計画期間	令和元年度 ～ 令和5年度	
設立年月日	平成6年7月8日	基本財産	10,000 千円	市出資額	10,000 千円
	[新公益法人への移行] 平成24年4月1日			市出資割合	100 %
設立意義・経緯	ボランティア活動への市民の関心の高まりと少子・高齢化社会への対応を踏まえ、民間団体、市民団体及び行政機関が一体となってボランティア人材を養成し、その活動を支えていくことを目指して、平成6年に「社団法人金沢ボランティア大学校」として設立された。平成24年4月1日付で公益社団法人へ移行した。				
設立目的	この法人は、多様なボランティア活動に対応できる人材を養成し、ボランティア活動を通じて豊かで文化的な市民生活を築くとともに、活力ある地域社会づくりに寄与し、ボランティア活動を生涯学習の一環として自己の向上を図る人々を支援することを目的とする。				
定款で定める公益目的事業等	(1) 各種ボランティアを養成するための講座の開設 (2) ボランティアに関する情報の収集、活動紹介及び相談業務 (3) ボランティアに関する調査研究 (4) その他、前条の目的を達成するために必要な事業				
所在地	金沢市彦三町1-15-5 金沢市中央公民館彦三館内		所管課	市民局市民協働推進課	
代表者職氏名	理事長 八重澤 美知子	ホームページアドレス	http://www2.spacelan.ne.jp/~kivs/		
設立主体	金沢市	設立根拠	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく公益社団法人		

これまでの改革の成果	<ol style="list-style-type: none"> 社会的ニーズに合致したコース設定等による必要なボランティア人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> 有識者の助言も受け、グループワーク学習等を取り入れたカリキュラムに改訂した結果、受講生が増えた。(H24:H28比較 244→288) ボランティアに関する活動支援等の充実 <ul style="list-style-type: none"> 会員団体、市関係課のボランティア募集情報を収集し一覧表として配布 ボランティア大学校フェスタ、学習成果発表会、交流会開催 などの結果、受講生相互・修了生との交流が深まり、ボランティア団体、活動への参加が増えた。 ボランティア活動への更なる理解促進 <ul style="list-style-type: none"> オープンセミナー・キャンパス、ボランティアフォーラム、出前講座、ボラ大フェスタ等の実施 ホームページ、フェイスブックによる情報発信により、市民の中でボランティアへの関心と理解がさらに深まった。
直面する課題	<ol style="list-style-type: none"> 社会的ニーズに合致したコース設定等による必要なボランティア人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> 定員を上回り抽選となるコースと定員に達していないコースがある。 高齢者、女性の就業率の上昇等を背景に、今後定員に達しないコースが増える可能性がある。 →引き続き社会的ニーズに即したコース設定と魅力的なカリキュラムの充実に努める必要 ボランティアに関する活動支援等の充実 <ul style="list-style-type: none"> 団体・自主グループ等に加入していない個人修了生のボランティア活動がつかめていない。 →修了後のボランティア活動をサポートする必要 ボランティア活動への更なる理解促進 <ul style="list-style-type: none"> セミナー等の参加者数がまだまだ少ない。 → PR等を強化する必要
改革の基本的方向性	社会的ニーズに即したボランティア人材を育成するためのコース設定の工夫、カリキュラムの充実に努めるとともに、修了生に対する活動支援の強化、ボランティア活動への更なる理解促進に努める。

<p>経営目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会的ニーズに即したボランティア人材を育成するために、引き続きコース設定の工夫、カリキュラムの充実を図る。 修了生団体・グループ及び組織に加入していない個人修了生に対する活動支援を強化 ボランティア活動への更なる理解促進を図るため、セミナー等を開催するとともにPR活動を強化 			
<p>改革に向けた取組 (令和元年度～令和5年度)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 社会的ニーズに即したボランティア人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> 社会的状況の把握 外部有識者、講座講師、市関係課、会員団体及び関係機関から聴取した情報に基づき、コース設定、カリキュラム内容を不断に見直し充実を図る。 修了生に対するボランティア活動支援 <ul style="list-style-type: none"> 会員団体、市関係課、関係機関（市民活動サポートセンター、石川県NPO活動支援センター、石川県・金沢市ボランティアセンター等）との連携を強化し、「ボランティア募集情報一覧表」の充実を図る。 受講生と修了生団体・グループ、市民活動団体とが交流する機会を増やし、受講生、修了生がボランティア活動に取り組みやすい環境をつくる。 ボランティア情報等のメールを修了生団体・グループ、組織に属していない修了生に配信 ボランティア活動への更なる理解促進 <ul style="list-style-type: none"> オープンセミナー・キャンパス、ボランティアフォーラム、出前講座、ボラ大フェスタ等実施をメディア、チラシ等で強力にPRする。 ホームページやフェイスブックでセミナー等実施をPRするとともに同窓会、自主グループ等のボランティア活動の取り組みを発信 			
<p>成果指標 (実施計画の達成度を測るための指標)及び目標値等</p>	<p>成果指標</p>	<p>計画策定時数値 (平成30年度末)</p>	<p>計画目標値 (令和5年度末)</p>	
	<p>社会的ニーズに即したコース設定等</p>	<p>長期講座（講座開設事業）受講者数</p>	<p>262</p>	<p>280</p>
		<p>長期講座受講者の修了率</p>	<p>89%</p>	<p>85%以上</p>
		<p>修了生のボランティア団体等への加入率</p>	<p>33%</p>	<p>38%</p>
	<p>修了生に対するボランティア活動支援</p>	<p>関係機関との連絡会</p>	<p>未実施</p>	<p>年1回</p>
		<p>ボランティア大学校フェスタへの自主グループ、関係機関の参加</p>	<p>14</p>	<p>20</p>
		<p>修了生あてボランティア情報等メール配信者数の増加</p>	<p>85</p>	<p>285 (85+@40×5年)</p>
	<p>ボランティア活動への理解促進</p>	<p>セミナー、フォーラム、オープンキャンパスへの一般参加者数</p>	<p>セミナー 6人 フォーラム40人 キャンパス22人</p>	<p>セミナー 50人 フォーラム100人 キャンパス 80人</p>
		<p>ボランティア大学校フェスタ、出前講座、受講者数</p>	<p>フェスタ 1,980人 出前講座 76人</p>	<p>フェスタ2,000人 出前講座 100人</p>
<p></p>		<p></p>	<p></p>	